

矢巾町定例記者会見

日 時：令和3年7月13日（火）
午前9時～午前9時30分
場 所：役場2階2-2会議室

【内容】

- 1 災害時における飲料の確保に関する協定締結式の開催について
（総務課）
- 2 「矢巾町安全安心の日」の開催について
（総務課）
- 3 東京2020パラリンピック聖火フェスティバル矢巾町採火式の開催について
（文化スポーツ課）
- 4 農地パトロールの実施について
（農業委員会事務局）

矢巾町定例記者会見発表事項概要書

No. 1

発表日時	令和3年7月13日（火）午前9時から
案件名	災害時における飲料の確保に関する協定締結式の開催について
所管部署	総務課 担当者 大坊 陸（内線2708）

発表要旨

㈱ミチノクと矢巾町は、来たる災害発生時に備え、「災害発生時における飲料の確保に関する協定」を締結します。これに伴い、下記のとおり締結式を開催いたします。

記

- 趣 旨 矢巾町において地震、風水害その他の災害が発生し、又は発生するおそれがある場合において、本協定に基づく協力要請により飲料を確保するものです。
- 日 時 令和3年7月21日（水）午前11時30分から正午まで
- 場 所 矢巾町役場4階大会議室
- 協定締結者 株式会社ミチノク 代表取締役社長 上野 昭則
矢巾町長 高橋 昌造

矢巾町定例記者会見発表事項概要書

No. 2

発 表 日 時	令和3年7月13日（火）午前9時から
案 件 名	「矢巾町安全・安心の日」の開催について
所 管 部 署	総務課 担当者 大和田 剛（内線2708）

発表要旨

令和3年度「矢巾町安全・安心の日」を下記のとおり開催し、町や関係団体、関係諸機関の代表者等をはじめ、広く町民に制定の趣旨等を周知するとともに、災害対処に係る心構え等を再認識し、防災・減災のための準備の促進を図ります。

記

○日 時 令和3年8月1日（日）午前10時から午前11時30分まで

○場 所 田園ホール（矢巾町文化会館）

○参加者 陸上自衛隊東北方面特科連隊、自衛隊岩手地方協力本部盛岡募集案内所、岩手県復興防災部、紫波警察署、消防学校、盛岡地区広域消防組合、盛岡南消防署、矢巾町消防団、矢巾町自主防災会連絡協議会、矢巾町防災士、矢巾町内各地区交通安全協会、交通安全母の会、矢巾町交通指導隊、矢巾町地域安全推進隊、矢巾町議会、岩手医科大学、町職員等 約170名

○実施内容 (1)防災講話

【講師】

岩手大学地域防災研究センター長

岩手大学理工学部システム創成工学科

社会基盤・環境コース 教授

理学博士 越谷 信氏（予定）

(2)防災講話（自衛隊災害派遣活動の紹介等）

【講師】

自衛隊岩手地方協力本部

募集課広報班長 鎌田 哲氏（予定）

○その他

会場並びに参加者に対する新型コロナウイルス感染症対策を徹底して行います。

※詳細については、別添チラシのとおり

矢巾町定例記者会見発表事項概要書

No. 3

発 表 日 時	令和3年7月13日（火）午前9時から
案 件 名	東京2020パラリンピック聖火フェスティバル矢巾町採火式の開催について
所 管 部 署	文化スポーツ課 担当者 佐々木 龍（内線2862）

発表要旨

矢巾町では東京パラリンピックに向け、下記のとおり採火式を行います。矢巾町で採火した聖火は、県内各市町村で採火した聖火と盛岡市で一つに集められ、東京都で47都道府県の聖火がひとつになり、パラリンピック聖火リレーが開催されます。

矢巾町での採火は「まいぎり」により起こした種火を集め、そこからランタンへ火を移す方法で行い、町内の小学生数名に行っていただく予定です。

コロナ禍であることから、来場者は特定の方のみで行う予定としております。

記

○日 時 令和3年8月13日（金） 午前10時

○会 場 矢巾町歴史民俗資料館（併設の佐々木家曲家敷地の屋外）

○主 催 矢巾町

○参加者 地域住民、町長、関係者ほか

矢巾町定例記者会見発表事項概要書

No. 4

発表日時	令和3年7月13日(火) 午前9時から
案件名	農地パトロールの実施について
所管部署	農業委員会事務局 担当者 藤原佳芳里(内線2542)

発表要旨

毎年、7月15日は岩手県農業会議と県内市町村農業委員会が設定した「農地の日」です。この日を中心に農地を基盤として農業が果たしている役割や機能について、広く県民の方々の理解を深めるため、市町村農業委員会が創意工夫を凝らした多彩な活動を展開します。本町におきましては、下記のとおり7月20日(火)に「農地パトロール」の出発式を行います。「農地パトロール」は7月から12月までを強化期間とし、町内全域に新たな遊休農地がないかを確認していきます。今年はタブレット端末を用いた農地パトロールとなります。

記

- 日時 出発式 令和3年7月20日(火) 午前11時～
(出席者 町長、岩手県農業会議、農業委員、事務局、産業観光課)
以降12月まで強化期間とし、随時、農地パトロールを実施予定。
- 場所 役場4階大会議室
- 対象 町内全域の農地
- 調査員 矢巾町農業委員 全16名 及び 地域の営農組合、JA職員等

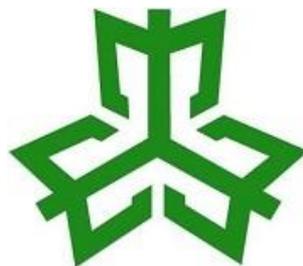
主イベント

【お知らせ】

7月中旬から8月中旬までの主なスケジュール

- 令和3年7月15日（木） 「鍵をかけてくれてありがとう」運動
（午後4時～ 矢幅駅周辺）
- 7月20日（火） 農地パトロール出発式
（午前11時～ 役場4階大会議室）
- 7月21日（水） 災害時における飲料の確保に関する協定締結式
（午前11時30分～ 役場4階大会議室）
- 7月24日（土） 第45回矢巾町少年野球大会
（午前10時～ 矢巾町総合グラウンド）
- 7月29日（木） 令和3年度県への要望
（午後2時～ 町公民館3階大研修室）
- 8月1日（日） 矢巾町安全安心の日
（午前10時～ 田園ホール）
- 8月10日（火） 8月定例記者会見
（午前9時～ 役場2-2会議室）

『矢巾町安全・安心の日』の開催について
【平成25年8月9日「大雨・洪水被害」を踏まえて】



令和3年6月23日（水）

総務課防災安全室



『矢巾町安全・安心の日』の制定の趣旨等

<p>矢巾町安全・安心の日 制定の趣旨</p>	<p>近年に生じた平成25年8月9日(金)の大雨・洪水被害に思いを致し、町役場、関係諸機関をはじめ、広く町民が台風、豪雨、地震等の災害についての認識を深め、これに対処する心構えや準備を促進するため、毎年8月9日を『矢巾町安全・安心の日』として制定し、町民の防災意識の高揚を図るもの。</p>		
<p>矢巾町で想定される 災害の種別</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 蓋然性の比較的高いもの ⇒ 台風・豪雨等による洪水災害、地震災害 ◇ 蓋然性の比較的低いもの ⇒ 岩手山噴火災害 		
<p>矢巾町安全・安心の日 制定に伴う 防災週間の設定等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 毎年8月9日を矢巾町安全・安心の日として設定するに伴い、毎年8月の「第1日曜日」を防災に係る心構え等を再確認する日」として規定 ◇ 防災週間 国及び県が9月1日の防災の日を含む1週間を当該週間として設定することから、町として総合防災訓練としてこれに参加する。 		
<p>矢巾町 安全・安心の日 中期計画</p>	<p>R2年度</p>	<p>R3年度</p>	<p>R4年度以降</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 位置付け 矢巾町安全・安心の日制定初年度として制定式典を実施 ◇ 実施の概要 <ul style="list-style-type: none"> ・ 矢巾町安全・安心の日制定式典 ・ 記念講話 ・ 防災資機材等の展示、説明 ◇ 実施場所 屋内(公民館)を基本 ◇ 参加者 町長、自主防災会、矢巾町防災士、関係機関(警察・消防・自衛隊代表者)、交通安全協会、交通指導隊、地域安全推進隊、総務常任委員会、役場事務局等 	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 位置付け 総合防災訓練 ◇ 実施の概要 <ul style="list-style-type: none"> ・ 総合防災訓練(豪雨災害) ・ 関係諸機関の連携による災害現場からの救出要領(土砂災害現場からの救出、患者搬送、避難所開設等) ・ 防災資機材の展示、説明、実習 ・ 地域、交通安全資機材の展示、説明、実習 ◇ 実施場所 屋外(庁舎南駐車場、かっこうグラウンド)を基本(荒天時:公民館等) ◇ 参加者 町民、自主防災会、防災士、関係諸機関、各種団体、町議会議員、各資機材メーカー等 	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 位置付け 総合防災訓練 ◇ 実施の概要 <ul style="list-style-type: none"> ・ 総合防災訓練 (隔年で地震災害または豪雨災害等の何れかを選択して実施) ・ 関係諸機関の連携による災害現場からの救出要領(倒壊家屋・車両閉込、土砂災害現場からの救出、患者搬送、避難所開設等) ・ 防災資機材の展示、説明、実習 ・ 地域、交通安全資機材の展示、説明、実習 ◇ 実施場所 屋外(庁舎南駐車場、かっこうグラウンド)を基本(荒天時:公民館等) ◇ 参加者 町民、自主防災会、防災士、関係諸機関、各種団体、町議会議員、各資機材メーカー等
	<p>コロナ化を踏まえ、 規模を縮小(講演主体) ※別紙参照</p>		

令和3年度『矢巾町安全・安心の日』実施の大綱

目的	町は、令和3年度「矢巾町安全・安心の日」を開催して、町役場、関係団体、関係諸機関の代表者等をはじめ、広く町民に制定の趣旨等を周知するとともに、災害対処に係る心構え等を再認識し、防災・減災のための準備の促進に資する。	主要実施内容	◇ 防災講話 ◆ 岩手大学 越谷先生 防災に係る講話 ◆ 自衛隊岩手地方協力本部 自衛隊災害派遣活動の概要 ◇ 防災資機材またはパネル展示(案)															
日時	令和3年8月1日(日)10:00~11:30																	
参加者	参加人員見積:約170名規模 自主防災会、矢巾町防災士、矢巾町議会(総務常任委員会)、関係機関代表者(警察、消防[盛岡南消防署・矢巾分署・消防団]、自衛隊)、交通安全協会、交通指導隊、地域安全推進隊等 ※付紙参照	場所	田園ホール(矢巾町文化会館)															
実施の概要	1 全般日程																	
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>月日(曜日)</th> <th>時間</th> <th>実施内容(概要)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>7/31(土)</td> <td>13:00~17:00</td> <td>会場準備(会場レイアウト)</td> </tr> <tr> <td rowspan="6">8/1(日)</td> <td>08:30~09:30</td> <td rowspan="6">会場準備(各種機材等設置・予行等) 来賓者等受付 開会の辞 町長挨拶 防災講話 岩手大学地域防災研究センター長 越谷 信教授 防災講話 自衛隊岩手地方協力本部 募集課広報班長 閉会の辞 撤収・整備</td> </tr> <tr> <td>09:30~09:50</td> </tr> <tr> <td>10:00</td> </tr> <tr> <td>10:00~10:10</td> </tr> <tr> <td>10:10~10:50</td> </tr> <tr> <td>10:55~11:25</td> </tr> <tr> <td>11:30</td> </tr> <tr> <td>11:30~12:00</td> </tr> </tbody> </table>			月日(曜日)	時間	実施内容(概要)	7/31(土)	13:00~17:00	会場準備(会場レイアウト)	8/1(日)	08:30~09:30	会場準備(各種機材等設置・予行等) 来賓者等受付 開会の辞 町長挨拶 防災講話 岩手大学地域防災研究センター長 越谷 信教授 防災講話 自衛隊岩手地方協力本部 募集課広報班長 閉会の辞 撤収・整備	09:30~09:50	10:00	10:00~10:10	10:10~10:50	10:55~11:25	11:30
月日(曜日)	時間	実施内容(概要)																
7/31(土)	13:00~17:00	会場準備(会場レイアウト)																
8/1(日)	08:30~09:30	会場準備(各種機材等設置・予行等) 来賓者等受付 開会の辞 町長挨拶 防災講話 岩手大学地域防災研究センター長 越谷 信教授 防災講話 自衛隊岩手地方協力本部 募集課広報班長 閉会の辞 撤収・整備																
	09:30~09:50																	
	10:00																	
	10:00~10:10																	
	10:10~10:50																	
	10:55~11:25																	
11:30																		
11:30~12:00																		
2 新型コロナウイルス感染症対策																		
(1) 会場準備時 手指消毒用剤の備付(受付付近)、感染症対策のためのマスクの着用、手指消毒の実施、社会的距離確保等の表示																		
(2) 受付時 ・ 手指消毒⇒参加者名簿の記入⇒体温測定(非接触型)⇒健康チェック(問診表の記入・提出) ・ マスクの装着・社会的距離の確保を徹底																		
(3) 実施間 常時換気の実施及び社会的距離確保について注意喚起																		
(4) 終了時 帰宅後のうがい・手洗いの実施及び早めのシャワーについて案内																		

『矢巾町安全・安心の日』参加者見積(案)

連番	参加団体(者)	参加人数	備考
1	自衛隊	3	東北方面特科連隊本部中隊長、盛岡募集案内所長、広報官
2	岩手県復興防災部	1	課長級1名
3	紫波警察署	1	署長
4	消防学校	1	学校長
5	盛岡南消防署	1	署長
6	盛岡南消防署矢巾分署	1	分署長
7	消防団	9	団長、副団長、本部長、分団長等
8	矢巾町自主防災会	41	自主防災会長
9	矢巾町防災士	69	
10	交通安全協会	6	交通安全協会会長3名、母の会会長3名
11	交通指導隊	1	交通指導隊長
12	地域安全推進隊	1	地域安全推進隊長
13	矢巾町議会	7	議長、副議長、総務常任委員会
14	岩手医科大学	1	DMAT 眞瀬智彦教授
	講師	1	岩手大学地域防災研究センター長 越谷 信教授
	講師	1	自衛隊岩手地方協力本部 募集課広報班長
	3役	(3)	町長、副町長、教育長
	職員	(22)	各課長等、事務局
	合計	145 (25)	総勢170名

※ 会場における感染症対策

会場である田園ホールは、社会的距離を考慮して収容人員の50%である**404名**を許容限界として規定しており、ステージ上で大声等を発生する場合の観客席は、発音源から5mの距離を保持することとしている。

◎新型コロナウイルスワクチン接種体制について

1 接種対象者

区分	人数	備考
総人口	26,982人	令和3年6月1日現在
うち接種対象者数	24,542人	12歳以上（平成22年4月1日以前）
うち高齢者	7,609人	昭和32年4月1日以前に生まれた方
64歳以下	16,933人	昭和32年4月2日以降に生まれた方

2 高齢者の接種状況

- (1) 高齢者施設入所者の接種開始 5月10日（月）午前11時開始
- (2) 個別接種開始 5月31日 【週当たり 730回】
- (3) 集団接種開始 6月5日（土）午後以降、毎週土・日曜、さわやかハウス
【週当たり 900回】
- (4) 接種状況（令和3年7月12日現在）
 - ア 1回目接種者数 5,842人（76.7%）
 - イ 2回目接種者数 4,366人（57.3%）

3 64歳以下（16～64歳）の接種スケジュール

- (1) 接種券の送付 7月7日（水）
- (2) 接種予約受付開始 7月13日（火）午前9時から
受付対象は基礎疾患を有する方からとし、それ以外の方は7月中旬以降から年齢順に予約開始の案内を郵送する。
- (3) 接種開始日 7月17日（土）の集団接種から
個別接種は引き続き町内12医療機関にて実施
*12～15歳向け(1)～(3)は後日行う予定
- (4) 対象人数 16,933人
 - ア 16～64歳 15,934人
 - イ 12～15歳 999人

5 その他

- (1) 移動手段のない高齢者等に対する移動支援
タクシー券の交付（県補助事業）、ダイハツ福祉車両による集団接種会場への送迎支援
- (2) コールセンターでの予約状況（高齢者分）【令和3.7.9現在】
接種予約者 6,747人 ÷ 7,609人 = 88.6%